

2012 年度 入学試験問題

日本史 B

(試験時間 13:25~14:25 60分)

1. この問題は、入学願書提出時に選択した科目の問題です。科目名を確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙は、記述解答用紙のみです。
3. 解答は、必ず解答欄に記入してください。なお、解答欄以外に書くと無効となりますので注意してください。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。
5. 解答用紙には、受験番号と氏名を必ず記入してください。

I 次の〔A〕〔B〕の史料を読んで、各史料に関わる下記の設問に答えなさい。

(20点)

〔A〕

一に曰く、和を以つて貴しと為し、忤ふること無きを宗と為よ。…

二に曰く、篤く三宝を敬へ。三宝とは なり。

…

十二に曰く、国司・国造、百姓に斂めとること勿れ。

①

問(1) 史料〔A〕は、『日本書紀』に記載されている「憲法十七条」の一部である。

空欄 ~ に入る語句を漢字で答えなさい。

なお、空欄に入る語句の順序は、『日本書紀』に記されている順序通りでなくてもよい。

問(2) 下線部①の内容解釈として最もふさわしいものを、次の(ア)~(オ)から一つ選び、

記号で答えなさい。

- (ア) 国司・国造は、百姓からの訴えをよく聞かなければならない。
- (イ) 国司・国造および百姓をうまく治めなければならぬ。
- (ウ) 国司・国造および百姓に過酷な処遇を強いてはならない。
- (エ) 国司・国造は、百姓に迎合せず、身分の違いを自覚しなければならぬ。
- (オ) 国司・国造は、百姓に税を不当に課してはならない。

問(3) 史料〔A〕の「憲法十七条」が定められた時代に開花した文化を何というか。

漢字で答えなさい。また、その文化を示す作品を、次の(ア)~(サ)からすべて選び、記号で答えなさい。

- (ア) 法隆寺金堂壁画
- (イ) 正倉院鳥毛立女屏風
- (ウ) 高松塚古墳壁画
- (エ) 興福寺八部衆像
- (オ) 東大寺法華堂月光菩薩像
- (カ) 興福寺仏頭
- (キ) 法隆寺金堂釈迦三尊像
- (ク) 広隆寺半跏思惟像
- (ケ) 薬師寺薬師三尊像
- (コ) 中宮寺天寿国繡帳
- (サ) 薬師寺吉祥天像

〔B〕

左京の人從七位下漆部造君足・無位中臣宮処連東人ら、密を告げて、「左大臣正二位長屋王、私かに左道を学びて国家を傾けんと欲す」とまうす。その夜、使を遣して固く三関^②を守らしむ。よって、式部卿從三位藤原朝臣宇合・衛門佐從五位下佐味朝臣虫麻呂（中略）らを遣して、六衛^③の兵を將ゐて長屋王の宅を囲ましむ。

問(4) 史料〔B〕は、『続日本紀』に記載されている「長屋王の変」に関する記事である。下線部②の三関とは、不破、愛発とどこか。漢字で答えなさい。

問(5) 下線部③の六衛とは、令で定められた五衛府と聖武天皇の時に新設された中衛府を加えたものである。五衛府は、左右衛士府と左右兵衛府と何か。漢字で答えなさい。

問(6) 六衛の兵をひきいた式部卿從三位藤原朝臣宇合は、藤原不比等の子であるが、聖武天皇の皇后となった藤原不比等の娘は何というか。漢字で答えなさい。

問(7) 聖武天皇時代の年号をとって名付けられた国際色豊かな貴族文化を何というか。漢字で答えなさい。また、その文化を示す作品を、次の(ア)～(サ)からすべて選び、記号で答えなさい。

- | | | |
|----------------|-----------------|-------------|
| (ア) 法隆寺金堂壁画 | (イ) 正倉院鳥毛立女屏風 | (ウ) 高松塚古墳壁画 |
| (エ) 興福寺八部衆像 | (オ) 東大寺法華堂月光菩薩像 | (カ) 興福寺仏頭 |
| (キ) 法隆寺金堂釈迦三尊像 | (ク) 広隆寺半跏思惟像 | |
| (ケ) 薬師寺薬師三尊像 | (コ) 中宮寺天寿国繡帳 | (サ) 薬師寺吉祥天像 |

問(8) 史料〔B〕の関係者である長屋王の漢詩もおさめられている現存する最古の漢詩集は何か。漢字で答えなさい。

II 戦国時代から江戸初期における日本と諸外国の交流に関わる以下の記述を読んで、設問に答えなさい。(30点)

ヨーロッパ諸国は、ルネサンスと宗教改革を経て、イスラム社会に対抗するために、大航海時代へと移行した。[1] 半島に位置したイスパニアとポルトガルは、いち早くアジアに進出し、イスパニアはマニラを拠点とし、ポルトガルは、インド西海岸の [2] を拠点とした。明は、私貿易を禁止する [3] 政策をとっていたが、中国から安南にかけて広く中継貿易が行われていた。

1543年、種子島にポルトガル人から鉄砲が伝えられ、1549年にはフランシスコ＝ザビエルが鹿児島に到着し、その後宣教師は次々に来日するようになり、宣教師の養成学校である [4] や、セミナリオ、南蛮寺をつくって布教を行った。

[5] は、京都で織田信長に謁見し、一度追放令で退去するものの、再来日し、長崎で死亡した。その著書に、『日本史』がある。

大友義鎮ら3大名は、1582年にローマ教皇 [6] 13世のもとに少年使節を派遣している。

1600年には、オランダ船 [7] 号が豊後に漂着した。イスパニア人やポルトガル人が、南蛮人と呼ばれたのに対して、オランダ人やイギリス人は [8] と呼ばれた。徳川家康は、 [7] 号の航海士であったヤン＝ヨーステンと水先案内人であったイギリス人のウィリアム＝アダムズ (日本名は、 [9]) を、江戸に招き、外交顧問とした。オランダは1609年に、イギリスは1613年に幕府からの貿易の許可を得て、肥前の [10] 島に商館を設置した。家康は、メキシコとの通商を求めて、京都の商人であった [11] をメキシコに派遣した。

幕府は、生糸輸入におけるポルトガル商人の利益独占を排除するために、 [12] 制度を設けた。日本人の海外進出も豊臣秀吉時代から盛んになっており、なかには山田長政のように、 [13] 朝のリゴール太守となる人物もでた。

問(1) 本文中の 1 ~ 13 の空欄に入る最も適切な語句（人名を含む）を解答欄に書きなさい。

問(2) 下線部①について、ヤン=ヨーステンに与えられた江戸屋敷の場所は、彼の名に由来して、現在何と呼ばれる地名となっているか。漢字で書きなさい。

問(3) 1600年の関ヶ原の戦い以前に世界で起こったできごとはどれか。下記の選択肢のなかから選び、記号で解答欄に記入しなさい。

- (ア) フランス革命 (イ) 乾隆帝の即位 (ウ) アメリカ独立宣言
(エ) テューダー朝の成立 (オ) 三十年戦争

Ⅲ 次の〔A〕〔B〕の史料（適宜読み下し等の修正をしています）を読んで、下記の設問に答えなさい。（20点）

〔A〕

油断無く正学①勵，門人共取立申すべき筈に候。然処，近来世上種々の新規の説をなし，異学②流行，風俗を破候類之有り，全く正学衰微の故に候哉，甚だ相濟まざる事にて候。其方門人共の内にも右体の學術純正ならざるもの，折節は之有る様にも相聞え，如何に候。此度聖堂③御取締嚴重に仰せ付けられ，柴野彦助・岡田清助④儀も，右御用仰せ付けられ候事に候得ば，能々此旨申し談じ，急度門人共異学を相禁じ，猶又，自門に限らず他門に申し合せ，正学講窮致し，人才取立て候様相心掛申すべく候事。

問(1) 下線部①に該当する最も適当な学派名を，漢字で解答欄に書きなさい。

問(2) 下線部①の学派に含まれる人物が記した書物を，下記の選択肢のなかから一つ選び，記号を解答欄に書きなさい。またその人物（著者名）を解答欄に漢字で書きなさい。

- (ア) 『経済録』 (イ) 『読史余論』 (ウ) 『夢の代』
(エ) 『政談』 (オ) 『聖教要録』

問(3) 下線部③とは何を指すか。それが18世紀末に改称された後の呼び方を，漢字で解答欄に書きなさい。

問(4) 下線部④は柴野栗山と岡田寒泉を指すが，「寛政の三博士」に含まれるもう一人は誰か。解答欄に漢字で書きなさい。

〔B〕

此節は米価弥々高値に相成り，大坂の奉行并諸役人共，万物一体の仁を忘れ得手勝手政道の致し，江戸へは廻米の世話致し，天子御在所の京都へは，廻米の世話

いたさざるのみならず、五升一斗位の米を買を下り候者共を召捕杯致し…甚だ以て厚か間敷、不届の至り、…是に於て蟄居の我等最早堪忍成難く湯武の勢ひ孔孟の徳ハなけれども、搥んどころ無く、天下のためと存じ、血族の禍ひを侵し、此度有志の者と申合せ、下民を悩し苦しめ候役人共を先づ誅伐致し、引続き驕に長じ居候大坂市中金持の町人共を誅戮に及び申すべく候間、…、何日にてても、大坂市中に騒動起り候と聞伝へ候はば、里数を厭ず一刻も早く大坂へ向け馳せ参すべく候…

1 八丁酉年月日

撰河泉播村々庄屋年寄百姓並小百姓共へ

問(5) 史料〔B〕を著した人物は、史料〔A〕の下線部②のうちの一つの学派を講じていた。その学派とは何か。漢字で解答欄に書きなさい。

問(6) 史料〔B〕の空欄 1 に入る元号を、漢字で解答欄に書きなさい。

問(7) 江戸時代後期の学問や思想について述べた次の文章の下線部①～⑧には、誤りが3つある。その3つの番号を解答欄に記入し、それぞれ対応する正しい語句を、漢字で解答欄に書きなさい。

元禄時代にはじまった古典の実証的研究は、18世紀に『古事記』や『日本書紀』などの研究へと進み、日本古来の道を説く^①国学に発達した。このなかでたとえば『古事記伝』を著した^②平田篤胤は復古神道を主張し、儒教や仏教を強く排斥した。

幕府は儒学による武士の教育を奨励したが、儒学のなかにある尊王思想は、天皇を王者として尊ぶという思想で、^③水戸学などで主張された。しかし、18世紀半ばに竹内式部が京都で公家たちに尊王論を説いて追放刑となるなど(明和事件)、^④幕府の弾圧も厳しかった。

さらに、封建社会を批判し、それを改めようとする意見も表れてきた。たとえば江戸の医師^⑤安藤昌益は『自然真営道』を著して万人が耕作して生活する世を理想とし、武士が農民から収奪する社会や身分社会を否定した。また、19世紀には封建制の維持または改良を説く現実的な経世思想が活発になった。^⑥太宰春台は『稽古談』を著し

藩財政の再建は商工業にたよるべきとの説を展開し、本多利明は『経世秘策』などで西洋諸国との交易による富国策を説き、^⑦佐藤信淵は『経済要録』で産業の国営化、貿易による振興策などを主張した。^⑧

IV 次の〔A〕～〔D〕の史料を読んで、下記の設問に答えなさい。(30点)

〔A〕

「彼等ハ常ニ口ヲ開ケバ直ニ忠愛ヲ唱ヘ、恰モ忠君愛国ハ自分ノ一手専売ノ如ク唱ヘテアリマスルガ、其為ストコロヲ見レバ、常ニ ノ蔭ニ隠レテ政敵ヲ狙撃スルガ如キ挙動ヲ執ツテ居ルノデアアル。(拍手起ル) 彼等ハ ヲ以テ胸壁トナシ ヲ以テ弾丸ニ代ヘテ政敵ヲ倒サントスルモノデハナイカ」

〔B〕

「 ヲ変革シ又ハ ヲ否認スルコトヲ目的トシテ結社ヲ組織シ又ハ情ヲ知りテ之ニ加入シタル者ハ十年以下ノ懲役又ハ禁錮ニ処ス」

〔C〕

「締約国ハ国際紛争解決ノ為戦争ニ訴フルコトヲ非トシ、且其ノ相互関係ニ於テ国家ノ政策ノ手段トシテノ戦争ヲ抛棄スルコトヲ其ノ各自ノ ノ名ニ於テ厳肅ニ宣言ス」

〔D〕

「今回欧州ノ大禍乱ハ、日本国運ノ発展ニ対スル大正新時代ノ ニシテ、日本国ハ直ニ挙国一致ノ団結ヲ以テ、此 ヲ享受セザルベカラズ」

問(1) 史料〔A〕から〔D〕を古いものから順に並び替えなさい。

問(2) 空欄 ～ にあてはまる語句を下記の選択肢のなかから選び、記号を解答欄に答えなさい。

- | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|------------|
| (ア) 平和 | (イ) 天皇 | (ウ) 国体 | (エ) 憲法 | (オ) 枢密院 |
| (カ) 人民 | (キ) 戦争 | (ク) 詔勅 | (ケ) 元老 | (コ) 民主主義 |
| (サ) 僥倖 | (シ) 玉座 | (ス) 法律 | (セ) 天佑 | (ソ) 私有財産制度 |

問(3) 史料〔A〕は尾崎行雄の内閣不信任決議案の提案理由を述べたものである。このとき、当時の首相が宮中の職から首相に転じたことが、内閣制度発足以来の原則を乱すと批判された。この原則を解答欄に答えなさい。また、このときの首相の名前を漢字で解答欄に答えなさい。

問(4) 史料〔B〕は普通選挙実施による社会主義の拡大を取り締まる目的として制定された。この法律を制定したときの首相の名前と、このとき彼が総裁をしていた政党名を漢字で解答欄に答えなさい。

問(5) 史料〔C〕は、ある条約の第1条の文言である。この条約名を解答欄に答えなさい。また、この条約を調印したときの日本の全権を下記の選択肢のなかから選び、記号を解答欄に答えなさい。

- (ア) 幣原喜重郎 (イ) 吉田茂 (ウ) 加藤友三郎
(エ) 田中義一 (オ) 内田康哉

問(6) 史料〔D〕のときの首相を漢字で解答欄に答えなさい。また、史料〔D〕はある元老の提言である。この元老を下記の選択肢のなかから選び、記号を解答欄に答えなさい。

- (ア) 松方正義 (イ) 伊藤博文 (ウ) 井上馨
(エ) 山県有朋 (オ) 西園寺公望

